

2026 年 7 月 31 日

各位

スカパー J S A T株式会社
代表取締役 執行役員社長 米倉 英一
(コード番号：9412 東証プライム市場)
広報 IR 部長 松藤 浩一郎

スカパー J S A Tグループ Scope1、2 におけるカーボンニュートラルを実現



2050 年の Scope1～3 全体のカーボンニュートラル達成に向けて取り組みを加速

スカパー J S A T株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：米倉 英一、以下「当社」）は、2025 年度末に、当社グループの事業活動における温室効果ガス（GHG）排出量のうち、Scope1 および Scope2^{※1} の排出量実質ゼロを達成し、カーボンニュートラルを実現いたしましたのでお知らせいたします^{※2}。

当社グループでは、2025 年度に Scope1、2 における排出量実質ゼロを達成することを目標に、GHG 排出量削減に向けた取り組みを推進してまいりました。グループ全体で使用電力の実質再生可能エネルギーへの切り替えを進めるとともに、削減が困難な Scope1、2 の残余排出量^{※3}についてはクレジット等を活用して相殺した結果、2025 年度に目標としていた Scope1、2 における排出量実質ゼロを達成し、カーボンニュートラルを実現しました。

今後も、Scope1、2 におけるカーボンニュートラルを維持するとともに、サプライヤーとの協働を含むバリューチェーン全体での GHG 排出量削減に取り組み、2050 年の Scope1～3 全体のカーボンニュートラル達成を目指してまいります。

また、当社グループは、マテリアリティの一つとして「持続可能な環境への貢献」を掲げています。Scope1、2 のカーボンニュートラルの取り組み以外にも、環境基本方針に基づく環境負荷低減の取り組みを推進するとともに、既存事業の推進と新規事業の開発を通じて、地球環境の改善と社会課題の解決に貢献してまいります。

※1 Scope1（自らによる直接排出）および Scope2（供給されたエネルギー利用に伴う間接排出）が対象

※2 当社および連結子会社が対象

※3 Scope1、2 の残余排出量は 120.5t-CO2

■関連リンク

サステナビリティ 環境 | スカパー J S A Tグループ

<https://www.skyperfectjsat.space/sustainability/esg/environment/>

以上

<お問い合わせ先>

スカパー J S A T株式会社 広報 IR 部

TEL : 03-5571-1515 (IR 担当) E-mail: ir@skyperfectjsat.co.jp

03-5571-7600 (広報担当) E-mail: pr@sptvjsat.com

<公式ホームページ・SNS アカウント>

HP : <https://www.skyperfectjsat.space/> X(旧 Twitter) : https://x.com/sptvjsat_pr